

# 南海 トラフ地震 その日が来たら...

マンガで  
解説!

保存版

西側編

必要な行動や事前準備を  
今から知っておこう!


地震が来たら  
津波警報は  
南海トラフ地震臨時情報  
の発表を待たない?

 内閣府  
Cabinet Office

政策統括官（防災担当）付  
参事官（調査・企画担当）

〒100-8914  
東京都千代田区永田町 1-6-1  
中央合同庁舎 8号館 3F  
TEL：03-5253-2111（大代表）  
<https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/index.html>




 気象庁  
Japan Meteorological Agency

地震火山部地震火山技術・調査課

〒105-8431  
東京都港区虎ノ門 3-6-9  
TEL：03-6758-3900（代表）  
FAX：03-3584-8643（耳の不自由な方向け）  
<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/index.html>



 総務省消防庁  
Fire and Disaster Management Agency

国民保護・防災部防災課

〒100-8927  
東京都千代田区霞が関 2-1-2  
中央合同庁舎 2号館  
TEL：03-5253-5111（代表）  
<https://www.fdma.go.jp/>



# 南海トラフ地震に備えるためのマイタイムライン

南海トラフ地震がいつ起こっても対応できるように事前に備えておきましょう

## 基本的な事項と地震への事前の備え

- 住んでいる場所： \_\_\_\_\_
- 家族構成： \_\_\_\_\_
- 持病の有無など： \_\_\_\_\_
- 避難場所と経路： \_\_\_\_\_
- 非常持ち出し袋の中身： \_\_\_\_\_

## 地震発生

地震発生後  
2～3分後

- どこに誰と避難しますか： \_\_\_\_\_
- 避難の時に何を持って逃げますか： \_\_\_\_\_

津波警報発表  
(地震発生約3分後)

地震発生後5～30分後

南海トラフ地震臨時情報(調査中)発表

地震発生から最短2時間後

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)発表

津波警報解除

事前避難対象地域内の住民

- どこで誰と1週間避難生活を行いますか： \_\_\_\_\_
- 1週間の避難生活に何が必要になりそうですか： \_\_\_\_\_

事前避難対象地域外の住民

- 家に帰ってからどのような地震への備えを行いますか： \_\_\_\_\_

帰宅

地震発生から  
1週間が経過

- 家に帰ってからどのような地震への備えを行いますか： \_\_\_\_\_

地震発生から  
2週間が経過

- 通常の生活に戻りつつも、どのようなことに気をつけながら生活をしていきますか： \_\_\_\_\_

## 登場人物紹介

妻：和香 (35歳)

主人公：南海克彦 (40歳)

四国地方の海沿いの街に住んでいる。勤務する会社ではBCP(事業継続計画)部門の責任者でもある。

ももか  
百華 (7歳)

ともや  
智也 (5歳)

## 目次

- ◆ 南海トラフ地震を知っていますか？ ..... 1
- ◆ マンガ「南海トラフが動いた日」 ..... 2～13
- ◆ 大きな地震への備え ..... 14・15
- ◆ 南海トラフ地震臨時情報とは  
～時間差で発生する巨大地震に備えましょう～ ..... 16・17
- ◆ 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)発表時の対応  
及びその時の状況 ..... 18・19
- ◆ 1週間の事前避難が終了してからの対応、または、  
南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)発表後の対応 ..... 20
- ◆ 最後に ..... 20
- ◆ 南海トラフ地震に備えるためのマイタイムライン ..... 21

※わかりやすさのため、演出上マスク等は描いていませんが、感染症対策について十分留意してください。

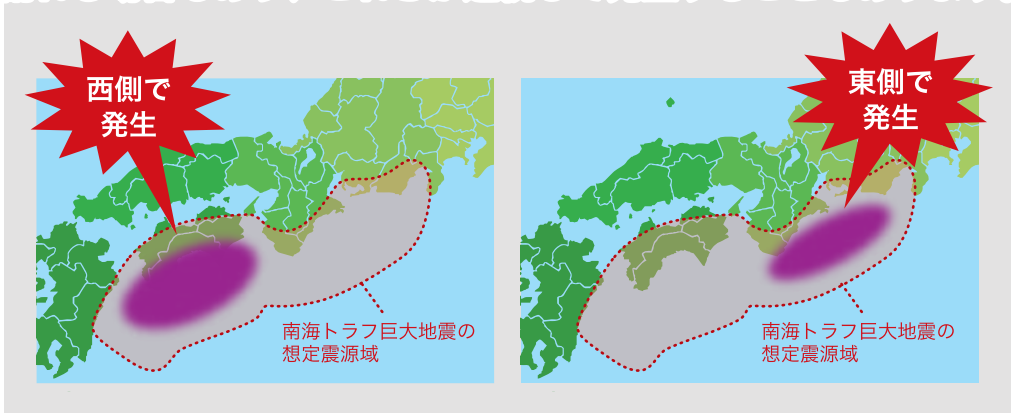
# 南海トラフ地震を知っていますか？

マグニチュード  
**8～9クラス**の  
地震が**切迫**  
しています

過去より  
**繰り返し発生**  
しています

地震の発生  
**しかたも様々**  
です

想定震源域の広い範囲で一度に割れる場合、東側と西側が別々に割れる場合もあり、これらが**連続して発生**することもあります。



※あくまで一例です。

連続して発生する  
地震への備え

## 南海トラフ地震臨時情報※1

情報発表時の  
主な対応※2

**住民**  
1週間の事前避難  
揺れを感じたら直ぐに避難できる準備  
日頃からの地震への備え

**企業**  
可能な限り事業継続



これから見てもらうマンガでは、四国地方に住む南海一家が、東海付近で発生した地震がきっかけで、南海トラフ地震臨時情報が発表され、続けて四国沖で発生するかもしれない地震に備えるところを描いています。

※1…南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについて知らせる情報。 ※2…P17～19参照

# 1週間の事前避難が終了してからの対応、または、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表後の対応

通常の生活を送りながら、次の地震に向けた備えを再度確認しましょう。

## 揺れを感じたら直ぐに避難できる態勢の準備と身の安全の確保

- すぐに避難できる態勢での就寝
- 非常持出袋の常時携帯
- 緊急情報の取得体制の確保
- 屋内のできるだけ安全な場所での生活
- 危険なところにできるだけ近づかない

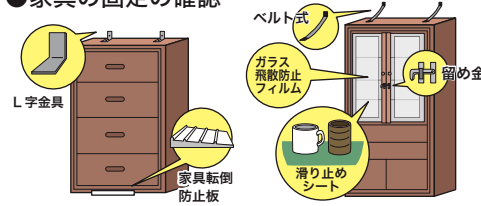


## 日頃からの地震への備えの再確認

### ●避難場所・避難経路の確認



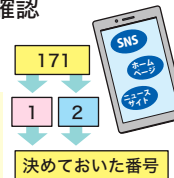
### ●家具の固定の確認



### ●家族との安否確認手段の確認

SNS・メール・電話・  
災害伝言ダイヤル

「171」に電話をかけて、伝言を残すときは  
さらに「1」を、伝言を聞くときは「2」をおし、  
自分の家の電話番号など、家族で決めておいた  
番号をおすと使えます。



### ●非常持出品の確認など

- ・モバイルバッテリーは充電されているか？
- ・懐中電灯の電池は切れていないか？
- ・非常食の賞味期限は切れていないか？



## 最後に

南海トラフ地震臨時情報は、必ず大きな地震が発生するというものではなく、これまで以上に発生する可能性が高まっているという情報です。そのため、正しく情報を理解し、適切に備えることが重要です。

南海トラフ沿いでは、大規模地震発生の切迫性が指摘されており、いつ地震が起きても不思議ではありません。また、地震発生後、時間差で巨大地震が起こるおそれもあります。

あなたと大切な人の命を守るとともに、社会が混乱しないように、来たる地震への備えについて、日頃から考えておくことが大切です。まずは高いところに物を置かないなど、できることから始めましょう。

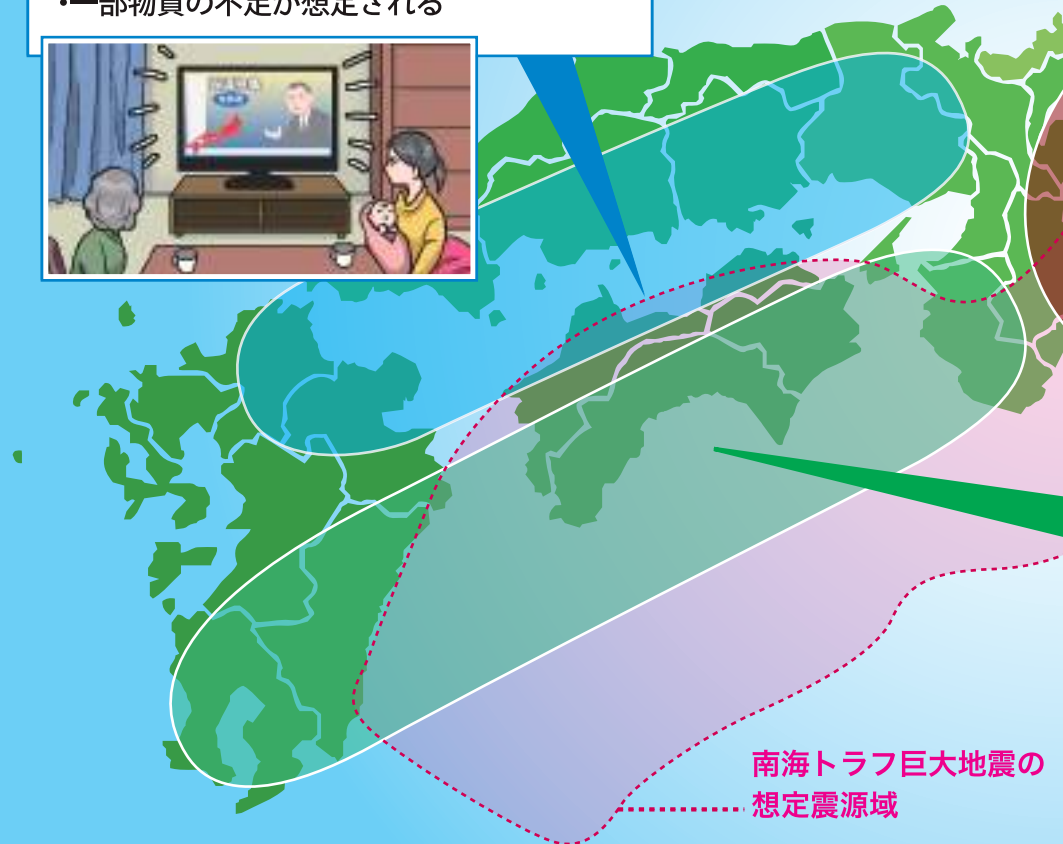
# 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）

マンガで描かれている、先に起こった地震や南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)の地図で位置関係を整理しながら、各地域で何が起こっていたのかをみてみましょう。

## 大きな被害がなかった地域

(津波に備えた事前避難対象地域なし)

- 大きな被害なし
- 地震への備えを再確認し、地震に備えながら通常の生活を送る
- 企業活動等は通常通り
- 一部物資の不足が想定される



※マンガの設定を基に想定したものであり、南海トラフの西側の領域で先に巨大地震が発生する場合があります。



# 発表時の対応及びその時の状況

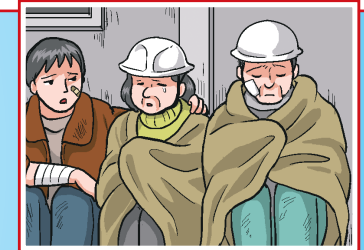
発表を受けて、社会はようになっていたのでしょうか。



## 大きな被害があった地域



- ・揺れや津波による甚大な被害、火災の発生
- ・人命優先の応急活動の実施
- ・不足する救援、医療、物資
- ・広範囲にわたり電気、ガス、上下水道、通信サービス等のライフラインが停止
- ・多くの道路で亀裂、沈下等による不通が生じ、鉄道や空港などの交通インフラも停止するなど



## 大きな被害がなかった地域

(津波に備えた事前避難対象地域あり)

- ・大きな被害なし
- ・事前避難対象地域の住民は1週間の事前避難
- ・企業活動はできる限り継続
- ・交通インフラについても、安全性に留意し、できる限り事業を継続
- ・学校等が休業することもある(お住まいの自治体にご確認ください)
- ・生活必需品の買い占めが想定される



# 南海トラフ地震臨時情報とは ～時間差で

## 南海トラフ地震臨時情報が発表されたら…

- 政府や地方公共団体からの呼びかけに応じた防災対応をとりましょう
- 1週間の事前避難が必要となる地域もあります



気象庁が南海トラフの想定震源域等で異常な現象を観測※1

▶ 個々の状況に応じて避難等の防災対応を準備・開始

地震発生から  
5分～30分後

気象庁が「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」を発表

地震発生から 最短2時間後	南海トラフ地震 臨時情報 (巨大地震警戒)	南海トラフ地震 臨時情報 (巨大地震注意)	南海トラフ地震 臨時情報 (調査終了)
(最短) 2時間程度	<b>巨大地震警戒対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日頃からの地震への備えを再確認する等</li> <li>●地震発生後の避難では間に合わない可能性のある要配慮者は避難、それ以外の者は、避難の準備を整え、個々の状況等に応じて自主的に避難</li> <li>●地震発生後の避難で明らかに避難が完了できない地域の住民は避難</li> </ul>	<b>巨大地震注意対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日頃からの地震への備えを再確認する等(必要に応じて避難を自主的に実施)※2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う</li> </ul>
1週間	<b>巨大地震警戒対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日頃からの地震への備えを再確認する等(必要に応じて避難を自主的に実施)</li> </ul>	<b>巨大地震注意対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う</li> </ul>	
2週間	<b>巨大地震警戒対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う</li> </ul>		
大規模地震発生まで			



**? 南海トラフ地震臨時情報(調査中)とは?**

南海トラフ沿いで発生した地震がきっかけで、南海トラフ沿いで連続して大規模な地震が発生するかもしれないため、その可能性を調査しているということ。

詳細はP16

※1…南海トラフの想定震源域またはその周辺でM6.8以上の地震が発生または南海トラフの想定震源域のプレート境界面で通常とは異なるゆっくりすべりが発生した可能性がある場合。  
 ※2…通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合は、すべりの変化が収まってから変化していた期間と概ね同程度の期間が経過した時。